

## 森林の有する多面的機能に関する補足Q & Aの目次及び作成体制

水源涵養機能			
補足問 01-1	森林の水源涵養機能を支える水循環プロセスと流域スケール評価とはどのようなものか。	名古屋大学	五味高志
補足問 01-2	森林の適切な管理と林業の生産性向上には路網整備が不可欠である。作業道の作設に際し、水源涵養機能や土砂流出防止機能の低下につながらないようにするためには、どのような点に留意すべきか。	森林総合研究所	鈴木秀典
土砂災害防止/土壌保全機能			
補足問 02-1	森林の土砂災害防止/土壌保全機能とはどのようなものか。また、近年、豪雨災害が頻発しこれまでに見られない大規模な山腹崩壊が発生しているが、発生メカニズムに変化があるのか。	日本森林技術協会	落合博貴
補足問 02-2	近年の台風災害に伴い山腹崩壊と併せて大量の流木が発生している。流木対策としての溪畔林整備・治山施設整備とはどのようなものか。	日本森林技術協会	落合博貴
快適環境形成機能			
補足問 03-1	近年、世界的に大規模森林火災が発生しているが、我が国においても森林火災が多く発生している。森林火災に強い森林づくりとはどのようなものか。	森林総合研究所	玉井幸治
生物多様性保全機能			
補足問 04-1	森林の生物多様性保全機能とはどのようなものか。	日本森林技術協会	河原孝行
補足問 04-2	世界・日本の森林には何種類ぐらいの樹種があるのか。また、森林には何種類ぐらいの植物があるのか。アメリカ・ヨーロッパと比較して日本の森林植物はどのような特徴があるか。	日本森林技術協会	河原孝行
補足問 04-3	人工林の高齢級化が進んでいるが、高齢級人工林は成長するのか（単木材積・林分材積等）。林分の成長を維持するためにはどのような整備が必要か。また、高齢級人工林を放置した場合と整備を行った場合とでは、生物多様性にどのような違いが生じるのか。	近畿大学	正木隆
補足問 04-4	人工林を伐採後に植栽せず天然更新としている場合もあるが、成林の可能性はどのようなものか、また、生物多様性への影響はどのようなものか。	近畿大学	正木隆
補足問 04-5	人工林の高齢級化に伴い、針広混交林化及び広葉樹林化を促進するための施策が見られるが、成林のための条件とは何か。また、こういった林相の転換に伴う生物多様性への影響とは何か。	近畿大学	正木隆
補足問 04-6	溪畔林は、水土保持、溪畔・水生生物の多様性等に多大な影響を与えるが、溪畔林の森林整備とはどのようなものか。また、溪畔林整備に伴う生物多様性への影響とはどのようなものか。	Botanical Academy	崎尾均
補足問 04-7	薪炭林、桑などかつて利用されていた二次林のほとんどが利用されず放置されているが、森林管理・整備の必要性はないのか。また、生物多様性への影響とはどのようなものか。	近畿大学	正木隆
補足問 04-8	野生動物による森林被害とはどのようなものか。森林被害は森林生態系にどのような影響を与えるか。	森林総合研究所	岡輝樹
補足問 04-9	生物多様性の計量的評価手法とはどのようなものか。計量的評価により生物多様性の何が評価されるのか。	近畿大学	正木隆